

伊賀地区 駅伝初出場!

アポロ興産

リビングサービス課 大森



1月31日(日)、天候は快晴、風もなく気温は10度を超える暖かな駅伝日和となり、第56回伊賀地区駅伝競走大会が開かれました。

とある理由から初の駅伝出場を決めたのが12月中旬。

そこからメンバーを集め、アポロ興産としては監督として稲葉部長(外販課)1区:岡本(リビングサービス課)2区:吉澤(外販課)3区:森本(ガス課)4区:東山(サガミSS)5区:野田(配送課)6区:大森(リビングサービス課)補欠:林(サガミSS)交通整理員:山島(外販課)が参加することとなりました。

それぞれが仕事を終わってから夜の練習。

1キロごとのラップタイムを計るも2キロを走ったところで「ゼエゼエ、ハアハア…」完全に最下位の予感…。しかし何日も練習を繰り返していくうちに少しずつみんなのラップタイムが上がっていきました。

大会に近づいた頃おそろいのTシャツと手作りのタスキを作り当日を迎えました。

この大会はこの時期の恒例となっており、文字通り今年で56回目。大変歴史のある大会です。多くの企業、各中学校、市民のチームなどが参加されており今年は全86チーム。

コースはゆめドーム北側道路をスタートにゆめが丘、友生地区、三重県伊賀庁舎を経てゆめドームへ戻る男子の部で6区間23.0kmで争われます。

目標は、①タスキをつなぐこと ②最下位にならないこと ③グループ会社でもある上野ガスやチームICT(伊賀ケーブルテレビ)に負けないことを挙げ、10時、突き抜けるような青空の下スタートしました。

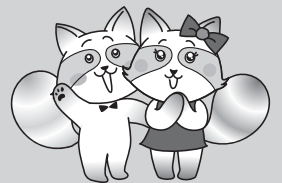
男子の部は計51チーム、1区はスピード勝負の区間で各チーム足の速い選手が多かったせいか49位で2区へ。2区は2.4キロの最短区間でもあり猛ダッシュで3人を抜いて



46位で3区へ。友生へ向かうほぼフラットなコースで2人抜かれ48位に後退し4区へ。蓮池まで上りが続き折り返しで5人を抜く快走! みんなが心配していた繰り上げスタート約3分前で無事タスキが繋がり43位で5区へ。森林公園に向けて急な坂があったりしたものの1人を抜いて42位で最終6区へ。みんな一人一人が頑張るってタスキを繋げたことに感謝し、また、沿道から「あっ! アポロ興産!?...がんばってえ!!」とうれしい応援もあり5人を抜いて結果37位でゴールできました。



| | | | |
|-----------|-----|----------|-----------|
| 結果 | 優勝 | 旭ダイヤA | 1時間17分08秒 |
| | 30位 | チームI・C・T | 1時間39分49秒 |
| | 37位 | アポロ興産 | 1時間41分45秒 |
| | 43位 | 上野ガス | 1時間45分05秒 |



「駅伝は心のリレー」といいますが、必死で走りつなげてくれた仲間と、今か今かと待っている仲間の気持ち、監督や応援して下さったたくさんの方の気持ちがいっぱい詰まっている、そんな懸命につないだタスキのおかげで全力で走りきることができました。

初出場でここまでできた達成感と仕事仲間と一緒に目標に向かってひとつになれたことの満足感でいっぱいです。

来年も必ず参加し頑張りますので、応援の程よろしくおねがいます。

